

平成30年度に向けての 「教育の振興に関する陳情活動の報告」

本年度は、衆議院の突然の解散・総選挙があり、時期が遅れましたが、下記のように文教関係の国会議員に対し、平成30年度の教育予算に関する陳情活動を実施しましたのでご報告します。

- 期 日 : 平成29年12月1日
- 陳情先 : 衆議院第一議員会館、第二議員会館、参議院議員会館にて
文部科学大臣・副大臣・政務官・文部科学大臣経験者
衆議院文部科学部会議員・衆議院文部科学委員会議員 (計47名)
- 陳情者 : 戸張会長以下本部役員全員ほか部員2名

教育の振興に関する要望書

日頃から、教育に対し心強いご支援を頂き感謝申し上げます。

次代を担う子供たちの健やかな成長は、すべての大人たちの願いであり、子供たちが全国どこに生まれ育ったとしても、等しく良質な学校教育を受けられるようにすることは、我々大人、そして国の責務です。教育再生は子供たちの多様な個性・能力を開花させ人生を豊かにするとともに、社会全体の今後一層の発展を実現する基盤です。

そのために、教育を「未来への投資」として重視し、社会総がかりで子供を支え育てていかなければなりません。

一方、教員の長時間勤務の実態は看過できない状況であり、学校における働き方改革を進めるための環境整備は一刻の猶予も許されない現状であります。

ここに、全国連合退職校長会は、全国各都道府県退職校長会の会員9万人余の総意として、次の事項を強く要望いたします。

特段のご高配をお願い申し上げます。

- 一. 新学習指導要領を円滑に実施し学校教育の改善・充実を図るため、計画的な教職員定数の改善により、子供一人一人に目の行き届く指導体制を充実していただきたい。
 1. 小学校の授業時数が増加する新学習指導要領の全面実施に向けた対応として、全ての小学校で英語科の指導や、実験・実習・実技の多い理科・音楽・図画工作などの教科の専科指導を進めるための教員数の確保。
 2. 中学校における生徒指導体制の強化に必要な教員数の充実。
 3. 貧困等に起因する学力問題の解消に向けた取り組みの強化及びいじめ・不登校の未然防止・早期対応の強化のための教員数の拡充。
- 二. 「チーム学校」の実現に向けて専門スタッフや地域人材の配置を充実していただきたい。
 1. スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置促進。
 2. 教員の事務作業等をサポートするスタッフの配置や部活動指導員の配置促進。
- 三. 優れた資質能力を有する教員を確保するため、教員養成を充実させるとともに、人材確保法を堅持し、教員の職務の特殊性に見合う処遇の維持・改善を図っていただきたい。
- 四. 家庭の経済状況に左右されない教育の機会均等を図り、少子化対策の視点からも幼児教育・保育の無償化を早急に推進していただきたい。

国民の祝日「教育の日」の制定 「国会議員への陳情活動の報告」

今年度は各党の幹事長クラスを中心に、関係都道府県の退職校長会から「教育の日」祝日制定の働きかけをお願いする予定でしたが、衆議院の突然の解散・総選挙のため予定を変更して全連退本部役員で、下記のように陳情活動を行いましたので、ご報告するとともにご了承をお願いいたします。

- 期 日 : 平成29年12月14日
- 陳情先 : 衆議院第一議員会館、第二議員会館、参議院議員会館にて
内閣総理大臣他全閣僚、各党党首(代表)、各党幹事長・同代行・同代理
(計46名)
- 陳情者 : 戸張会長以下本部役員全員

国民の祝日「教育の日」制定のお願い

私たち全国連合退職校長会は、1昨年50周年を迎えた組織で全国47都道府県の幼稚園長、小学校長、中学校長、高等学校長、特別支援学校長等の退職者約9万余名が加入し、校園長OBとして教育関係機関・団体と連携協力して教育の振興に寄与するとともに会員及び後進の生活の安定に資する活動を行っております。

さて、国は常に教育振興を最重要課題として掲げ、鋭意諸政策を推進され教育改革も実を上げつつありますが、さらに、教育立国日本の意識を国民全体に浸透していくことが重要と考えます。

そこで、全国連合退職校長会として平成10年以降、広く国民の間に「教育尊重の気運を高め、国民が挙って教育の振興を期する日」として「教育の日」を制定するよう、各都道府県退職校長会を通し、各自治体に働きかけを行い、その結果として現在、全国36都道府県、179市町村で制定されました。

また、この状況に基づき、歴代の文部科学大臣を中心に全国連合退職校長会として、国民の祝日としての「教育の日」制定をお願いしてきたところであります。

さらに、本年6月、教育再生実行会議は第十次提言で、学校と地域の結びつきを強め、教員の職責への理解を深める主旨で「教師の日」の創設を提言しました。これはたいへん意義があり歓迎いたしますが、私たちの提唱する「教育の日」は、教師からの視点ではなく、広く国民を主体として、学校教育はもとより家庭教育、社会教育などあらゆる教育を包括して教育振興を願うものであります。

現在、世界で「教師の日」の制定国家は多いものの、「教育の日」を制定している国は見当たりません。わが国が文化国家として誇れる「教育の日」を世界に先駆けて制定し、教育の振興と平和に貢献できることを切に願っております。

ここに、私たち全国連合退職校長会の総意をもって国民の祝日として「教育の日」制定にご尽力下さいますようお願い申し上げます。

*添付資料 都道府県・市町村「教育の日」制定状況地図